



2014 春季生活闘争ニュース

2014.2.26 5号

編集：連合北海道組織労働局

2014春季生活闘争勝利に向け「STOP THE 格差社会！暮らしの底上げ実現」全道キャンペーン第2弾の取り組みとして月例賃金の引き上げ、労働者保護ルール改悪反対、秘密保護法廃止などを訴える、街頭宣伝行動を札幌パルコ前で実施した。

連合北海道と石狩地域協議会では、2月24日12:00～12:45 道行く市民に、30人の組合員と共にチラシ2種類の入ったティッシュを配布した。今春闘は、デフレ脱却のために、全ての構成組織が月例賃金の引き上げにこだわる闘いを進めていること、地域相場の形成に大きな影響を与える公務員給与に連動する地方財政の確立の重要性などを訴えた。

政府が景気対策として年に2%のインフレターゲットを想定している今、経済成長と所得向上を同時に推し進めていかなければ、われわれ労働者の生活は苦しくなるばかりである。今年の春闘は、今までのデフレ基調から脱却するためにとっても重要なターニングポイントとなる。多くの未組織労働者は自らの労働条件の決定に関与することはできない。全ての労働者の賃金の底上げをはかる取り組みを力強く推進する社会的責務がわれわれにある。連合北海道は、「底上げ・底支え」「格差是正」を実現すべく、広く世論に訴えていく。

4月からの消費税アップを前に、中小企業においては、消費増税分を価格転嫁できなければ、ますます利益が圧縮され、そこに働く労働者の労働条件も厳しくおさえられてしまう。企業規模間の賃金格差の解消を目指す連合では、消費税の価格転嫁拒否ホットラインを設置している。増税分を抱え込むように取引先から圧力などをかけられた場合はすぐに一報するようホットライン電話番号(03-5295-0514)が入ったチラシも一緒に配布した。

今後3月5日に、「2014春闘勝利3.5全道総決起集会」を開催し、春闘交渉のヤマ場である3月10日～14日には、全道13地協の所在地において5日連続の早朝街宣行動を行う。



連合北海道 工藤和男会長



チラシ配布中

全道各地域においても、春闘を展開中！

全道各地で、春闘討論集会を開催して春闘方針の認識を共有化。今後は春闘交渉のヤマ場に向け、各地で総決起集会を開催し、月例賃金の引き上げに向けて意思統一をしていきます。



1.24 渡島地域討論集会



留萌の討論集会で提起する
連合北海道 畑山副会長

今後の主な行動予定

- 2/27 関係業界団体へ要請
北海道労働局へ要請
- 3/3 経済5団体へ要請
北海道へ要請
- 3/5
2014 春闘 3.5 全道総決起集会
(18:00～ 市民ホール)
- 3/10-14 8:00 早朝街宣行動
 - 10 地下鉄 琴似駅
 - 11 地下鉄 真駒内駅
 - 12 地下鉄 新さっぽろ駅
 - 13 JR さっぽろ駅南口
 - 14 地下鉄 麻生駅